

『土手を歩けば』 寸評

- ・すなおでむりのないデュオ
- ・ゴキゲンなVib.の存在感がさんぽのたのしさをつたえる
- ・タイトルも一見して明快
- ・ピアノの左手とベースがやや見解を異にしている点がいくつか

完成度をさらに上げるために

- ・アコースティックベースにねんのため *pizz.* と書いておこう
- ・m.12-13 は全員でおなじうごきをしてキメをつくったらどうか

- ・↑3パートをグループカッコで括ってもよい
- ・m.10 b.2-3 コードを整理・分解してメロディにそぐう
和音のささえがほしい
- ・m.3 ベースをパーペキにVib.と3度でハモらせる

- ・m.11 b.1 ピアノ右手とベースのB \flat のぶつかりがキビシイ
- ・m.15 b.3-4 Gm/C などドミナントがきこえたい
- ・ダイナミックは最初に *mf* ひとつ置くだけでもよさそう
- ・たとえばm.9 の *cresc.* はさらにグルーヴィにとの指示で
音量の増加ではないとおもわれる

m.=measure 小節番号のことです。
b.=beat 拍のことです。

よく16小節にまとめましたね。

持電 勉